



の時は、ある日突然家族の方が「胃ろう（胃に穴を空けてチューブをつないで栄養を入れていく方法）にしなさい」と医者

に言われても決められないよね。どうしたらいいのか、という議論でした。それなりの知識を持って日頃から考えておかないと決断できないね、と。

確かにインターネット時代ですから情報は十分すぎるほどあります。しかし、その人に知識はあるでしょうか。例えば胃ろうについてインターネットで調べて内容は分かったとしても、それが自分の家族にとって良いものか悪いものかわかりません。また、自分の意思表示は家族に伝えておいた方がいいなどと書いてあ

るものを見ますが、元気な時にあまり考えずに「俺、胃ろうを希望しないから」と言ったことは当事者になった時に本当に適応できるのでしようか。「胃ろうにしないと死にますよ」と言われた時、家族は「希望しません」と言えるでしょうか。ちゃんと知識を持ったうえで議論し決めていくものではないでしょうか。しかし、知識を持った人は多くありません。

考えてみると大人になっていろんな分野で知識を持つ機会が少ないと思うんです。例えば政治にしても、ちゃんと知識を持って選ぶ目を厳しくできれば雰囲気投票することはないでしょう。ちゃんと知識を持っている人は財産管理がしっかりできる



でしょう。ちゃんと知識を持っていれば親を入居させられる良い施設を見分けられるかもしれません。自身のことを考えても歯科医療以外の知識のなさにびっくりしてしまいます。

そんなことを偶然知り合えた大手新聞社の方にお話をしたら興味を持っていただきました。まだ、まったく未定ですが具体的に何かプロジェクトができるかもしれません。講演会などに行けば情報は得られるかもしれませんが、知識にしておくためにはそこからもう一歩考えていかなければなりません。大学のゼミのようにみんなと議論していくような場になるといいなあと思います。僕も楽しみです。